

社会奉仕

(Community Service)



社会奉仕とは



奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものです。

ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することです。この奉仕の理念の適用を実行することについては、各ロータリー・クラブが多彩な社会奉仕活動を開発して、会員に奉仕活動の輝かしい機会を与えてきました。ロータリアンの指針として、また、社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すために、その原則は次のようにまとめられます。

社会奉仕は、ロータリアン一人ひとりが「超我の奉仕」を実証する機会です。地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとっても、またロータリー・クラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもあります。

社会奉仕プロジェクトは、

- ・地域社会と関連していること。
- ・ロータリアンにとって学びの機会となること。
- ・地域社会におけるロータリー・クラブの役割を見出すこと。
- ・現状の支援源をもってロータリアンがどのような援助をできるか判断すること。



社会奉仕の機会に関する項目

地域社会のニーズを特定するとともに、新しいクラブ奉仕プロジェクトを奨励し、すでに地域社会でロータリー・クラブが行っている活動の焦点を逸らさないため、R I 理事会は、奉仕の機会に関する項目として次の9つの世界的な課題のリストを作成しました。
(参照Web) <http://www.rotary.org/myrotary/ja/project-lifecycle-resources>

1. 危機下の児童

世界各地では、安全な水や食糧に事欠き、基本的な衛生設備や教育さえ無縁という生活を送っている子供たちが何百万人も存在します。このような子供たちのために、ロータリアンは学校の建設やポリオの予防接種を実施するなど幅広いプロジェクトに打ち込んでいます。

2. 障害者

全世界には600万人近くの障害者がいます。このうちのおよそ80%が、適切な医療や職業訓練に加えて雇用の機会も限られている発展途上国に住んでいます。ロータリアンは1913年以来、障害者が教育・雇用・基本的サービスを平等に受けられるよう支援するプロジェクトに力を注いできました。

3. 保健（医療）

毎年、何百万人もの人々がエイズやマラリアのような予防可能な病気で死亡しており、汚染された水から感染する病気や出産が原因で死亡する人々にいたっては、膨大な数となっています。ロータリー・クラブは、診療所の建設や整備を行ったり、先天異常のある子供たちを対象に手術を手配したりして、家族や地域社会を建て直すことに貢献しています。

4. 国際理解と親善

過去10年間に、武力紛争の犠牲となり命をなくした人々の数は世界中で何百万にも上り、何兆ドルもの財政負担も重くのしかかっています。ロータリー・クラブは、親善を推進し、地域社会と経済開発を改善する国際プロジェクトを実施することで、国際理解を広く支援しています。

5. 識字能力と計算能力

世界には、基本的な読み書きと計算能力の備わっていない人々が8億人余り存在します。ロータリアンは本の寄贈や学校の建設を行うほか、自らが個人教授となってこの問題に取り組んでいます。

6. 人口問題

飢餓、貧困、病気、環境破壊など、世界の問題の多くは人口動態を反映しています。ロータリアンは、これまで長年にわたり地域社会において、質の高い妊産婦医療の提供、男女の平等と女性の自助自立の推進、職業技能と雇用機会の開発などに力を貸してきました。

7. 貧困と飢餓

1日1米ドル以下で暮らしているおよそ11億人の貧困者は、絶えず飢えと栄養失調に直面しています。ロータリアンは、それぞれの地域社会が自助自立できるよう、多数の奉仕プロジェクトを実施しています。その内容はマイクロクレジット（小口融資）プログラムの設置から貧困家庭に農業の訓練を提供するなど多岐にわたっています。

8. 環境保全

汚染、持続不可能な農耕法、劣悪な土地管理など、人類はとどまることなく環境を

痛めつける行為を続けています。ロータリアンは、何年にもわたって、公園の建設から地域社会リサイクルプログラムの導入に至るまで、何千という環境プロジェクトを実施し続けています。

9. 都市問題

世界の都市人口は、2030年までにはほぼ50億人に達すると言われています。都市の拡大に伴い、十分な住居、雇用、安全な水、基本的な衛生設備の確保はますます難しくなる一方で、病気、失業や犯罪、ホームレスといった問題は確実に増えつつあります。ロータリアンは、家庭内暴力犠牲者のための避難所を設置したり、地域社会に花壇を造るなど、都市人口が直面する最も難しい課題に挑んでいます。

(奉仕の機会に関する項目 605B,C-JA-1006参照)



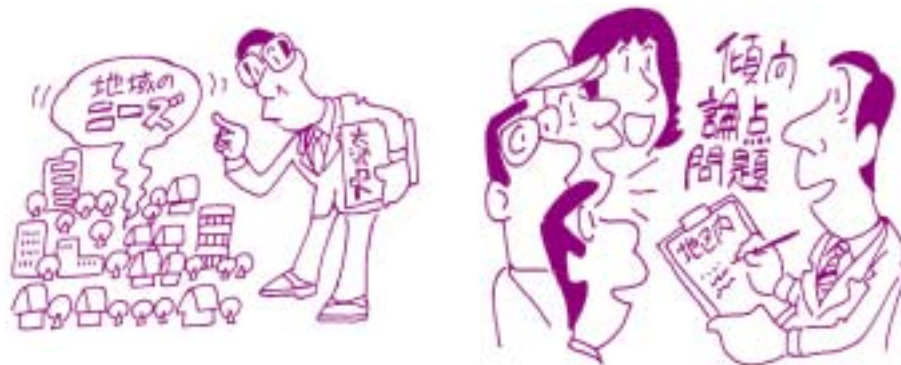
ロータリー地域社会共同隊 (RCC: Rotary Community Corps)

ロータリー地域社会共同隊 (RCC) は、ロータリーの奉仕に対する熱意を同じくする、ロータリアン以外の人々の集まりです。

提唱ロータリー・クラブの指導の下、献身的なRCC隊員は、地元地域社会における生活の質を改善するために自らの技能を生かして活動します。

(参考) 地域社会について (Community)

地域社会 (コミュニティ) の定義は、一般的に社会、都市、町、村を指しますが、単に地理的領域を指すのではなく、共通の利害を有する人々のグループという意味もあります。





社会奉仕の事例

人間尊重

- [1] 社会的弱者への支援
 - 身体障害者、精薄者、高齢者
 - 親のいない子、一緒におれない子、一人親の子
 - 外国からの子、定住者（識字率向上）
- [2] 保健、衛生、長寿で健康
 - 禁煙啓蒙、薬物濫用防止、HIV（エイズ）、メタボリック症候群、癌予防（講演、ポスター、チラシ）、献血
- [3] 子育て支援
 - ・幼稚園、保育所、学童保育
 - 読み聞かせ、あそび、紙芝居、偉人の話
 - ・子ども会、若い親たち、不登校児
 - 親子でハイキング、運動会、写生、工作、絵画展、合唱、スポーツ、農園、いもほり、花づくり、声かけ運動、夜廻り隊
- [4] 社会治安の向上をめざす
 - 犯罪防止：万引、窃盗、強盗（貼紙、ポスター、学校講話）
 - 家庭内暴力：子供虐待、DV（通報連絡先を衆知）
 - 街頭犯罪：暴力、不良行為（子供見守り隊、警察官の講話、有害図書・映像・ゲームの追放）
- [5] 才能ある人の発掘、支援
 - 数学、科学、作文、美術、音楽
 - ...コンクールにより
 - スポーツ...実績により
 - 弁論...大会を開く
- [6] 文化活動で心豊かな人を
 - 美術展覧会、音楽会開催、モニュメント製作寄贈、陶器づくり展示、チャリティー、舞踊、ダンス大会、ファッションショー、街の花壇づくり、菊、バラ、チューリップ等をつくって展示、各種スポーツ大会支援
- [7] 災害に備える
 - 地震、火災、豪雨洪水（講話、研修、訓練、備品整備）

地域発展

- [1] 産業育成
 - ・人材確保と育成　・特産品奨励　・教育（農林水産、工業、商業分野）
 - ・学校誘致　・職場訪問・体験・受入れ　・人材育成
- [2] 観光の街づくり
 - 歴史学習・案内板、マップ作製・郷土の偉人銅像・記念碑建立・ガイドの養成（日本語・英語）
- [3] 街並整備
 - 街路樹、花壇造り・遊歩道の整備、公衆トイレ・ゴミ容器の清潔保持

環境保全

- [1] 山、野の植樹・森林の育成
 - 特に広葉樹でCO₂を減、酸素を増やす
- [2] 河川の清掃・魚や虫の棲む清流に
- [3] 街路の清掃
 - 街路樹の手入　撒水で砂塵防止
 - 騒音防止（防音壁）
- [4] 歩行者天国
 - 自転車専用道
- [5] クリーンエネルギー
 - 雨水タンク　ソーラーシステム
 - 風力発電　電気自動車（エコ・カー）

協同奉仕

- [1] 協同
 - インターアクト、ローターアクト、ロータリー地域社会共同隊
- [2] 街頭キャンペーン
 - 募金活動、献血運動、禁煙運動、交通安全、防火・防災、青少年補導、警察補助員活動
- [3] 国際交流
 - 日本語教室、外国語教室、各国料理教室、スポーツ大会、弁論大会、舞踊大会